

# JAPAN ICOMOS / INFORMATION

INTERNATIONAL COUNCIL ON MONUMENTS AND SITES  
JAPANESE NATIONAL COMMITTEE 日本イコモス国内委員会

9期 — 1号



2013.3.11



前野まさる 画

## 目次◆CONTENTS

はじめに／西村幸夫 01

From the President／Yukio NISHIMURA

2012年次第4回拡大理事会報告(12/15)／山田幸正 02

The Executive Board Meeting, 15 December 2012／Yukimasa YAMADA

日本イコモス国内委員会2012年次総会記録(12/15)／山田幸正 07

2012 General Assembly of Japan ICOMOS NC, 15 December 2012／Yukimasa YAMADA

木の委員会(IIBC) グアダハラ・メキシコ会議報告／渡邊保弘 24

Report of the International Wood Committee (IIBC)／Yasuhiro WATANABE

CIAV2012アル・アイン会議報告／山田幸正 27

Report of the ISC of Vernacular Architecture (CIAV)／Yukimasa YAMADA

第12小委員会「技術遺産」活動報告／伊東 孝 28

Report of the 12th Subcommittee of Japan ICOMOS／Takashi ITO

第15回TICCIHコンGRESS(台北・2012)報告／王 新衡 30

Report on the 15th International TICCIH Congress in Taiwan／Wang Sin-Heng

青森市小牧野遺跡の保護に関する条例について—遺跡と緩衝地帯の一体的保護／崎谷康文 31

Establishment of an Ordinance for Protection of Komakino Ruins, Aomori City／  
Yasufumi SAKITANI

武力紛争の際の文化財の保護に関する条約(1954年ハーグ条約)政府間委員会報告／藤岡麻理子 33

Report on Meetings of the Committee for the Protection of Cultural Property in the Event of  
Armed Conflict／Mariko FUJIOKA

インタビュー:ICOMOS国際専門家往来 9. ウィレム・ウィレムス氏／山内奈美子 37

Interview: Dr. Willem Willems／Namiko YAMAUCHI

事務局日誌 Diary 38

はじめに

西村幸夫

前号も、2012年11月に北京で開かれた諮問委員会の話題を紹介しましたが、その時の別の話題をもう1件。旧知の Tamas Fejerdy ハンガリー・イコモス会長(元国際イコモス副会長)からいただいた小さな白い冊子の話です。Fejerdy氏によると、ハンガリー・イコモスは以前から建物の修復の優秀事例を表彰するイコモス賞というものを運営しているということで、いただいた冊子は2006年から2011年までに修復に関するイコモス賞を授与された合計17プロジェクトを紹介しているものでした。

修復プロジェクトの中身を見ると、タウンハウス、住宅、学校、城、城館、駅、オフィスビル、動物園と植物園、修道院、マーケット、文化センター、浴場とじつに多彩です。

また、顕彰されているのは、建築家や所有者だけでなく、施工者、修復技術者、行政担当者、修復にたずさわった研究者、さらには修復プロジェクトにかかわった投資家までじつに幅が広いのです。長い歴史を持つハンガリー・イコモスの見識を感じさせる内容です。

受賞建物にはブロンズの銘板が贈られることになっているようです。このイコモス賞はハンガリー国内では随分権威のあるものだと言われました。そうした話を Fejerdy氏から聞きながら、いつの日か日本でも日本イコモス国内委員会が主催する質の高い歴史的環境保全プロジェクトを顕彰する「日本イコモス賞」のようなものができたらいいなあという感慨を持ったのでした。こんな賞ができれば、この分野で活動しているメンバーにとっても励みとなると同時に、歴史的建造物の保存修理や遺跡の整備が多くの人々の関心を集めることに寄与すると思います。日本ではこの分野で顕彰される機会が乏しいので、なおさらです。・・・そんな日を夢見る、というのが今年の初夢でした。

# 事務局日誌

(2012年11月11日～2013年2月5日)



- 11/14 明石書店より、「世界遺産を守る民の知識 フィリピン・イフガオ族の棚田と地域の学び」(関口広隆著)を受領。
- 11/20 臨時理事会を開き、日本イコモス第9期役員の選出について検討。
- 12/4 定例会議を開き、第4回拡大理事会、2012年度年次総会、研究会の内容等について協議。
- 12/10 [JAPAN ICOMOS INFORMATION] 第8期12号発行、会員に順次発送。
- 12/13 ユネスコ・アジア文化センターより、「ACCU news No.387」を受領。
- 12/15 日本イコモス国内委員会2012年次第4回拡大理事会、年次総会、研究会「世界遺産条約40周年関連事業総括」、懇親会を開催(於東京文化財研究所地下1階会議室、セミナー室、ロビー)。総会には43名、研究会には55名が出席。  
プロヴディフ旧市街保存事業の事業報告書「Conservation of Monuments in the Ancient Plovdiv Reserve, Bulgaria」(ISBN 978-6549314014)を受領。
- 12/25 全国町並み保存連盟より、「町並みかわら版58号」を受領。
- 1/17 広報企画会議を開き、インフォメーション誌9期1号の編集方針を協議。
- 1/24 第12小委員会(技術遺産)第3回会合を開催。
- 1/29 日本ユネスコ協会連盟より、「世界遺産年報2013」を受領。

## 日本イコモス国内委員会 団体会員 (代表者)

佐渡市 (甲斐元也)

縄文遺跡群世界遺産登録推進本部 (三村申吾)

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議 (松井一郎)

## 日本イコモス国内委員会 維持会員 (代表者)

株式会社 尾田組 (尾田芳信)

株式会社 鴻池組 (薫田守弘)

株式会社 都市環境研究所 (小出和郎)

株式会社 ブレック研究所 (杉尾伸太郎)

株式会社 文化財保存計画協会 (矢野和之)

株式会社 トリアド工房 (伊藤民郎)

「国宝松本城を世界遺産に」推進委員会 (菅谷 昭)

西武建設株式会社 (宮本文夫)

株式会社 小林石材工業 (小林美和)

「善光寺の世界遺産登録をすすめる会」(加藤久雄)

株式会社 丹青社 (渡辺 亮)

株式会社 ゴールデン佐渡 (澤邊一郎)

(敬称略・順不同)

日本イコモス国内委員会の活動には以上の企業・団体のご支援をいただいております。